

第45回自然災害科学総合シンポジウム
講演論文集

平成 20 年 12 月 11 日(木)

於:京都キャンパスプラザ 2F ホール

主催

文 部 科 学 省

京都大学防災研究所自然災害研究協議会



目 次

自然災害科学総合シンポジウムの開催にあたって

自然災害研究協議会議長 岡田憲夫

平成 20 年度科学研究費補助金・特別研究促進費による突発災害調査研究

2008 年中国四川省の巨大地震と地震災害に関する総合的調査研究

—土砂災害と社会基盤施設被害に関する速報—

研究代表者 小長井一男（東京大学生産技術研究所教授）

2008 年岩手・宮城内陸地震に関する総合調査

研究代表者 海野徳仁（東北大学理学研究科教授）

平成 19 年度科学研究費補助金・特別研究促進費による突発災害調査研究

2007 年能登半島地震の余震に関する調査研究

研究代表者 金沢敏彦（東京大学地震研究所教授）

2007 年新潟県中越沖地震に関する総合調査

研究代表者 岩崎貴哉（東京大学地震研究所教授）

「21 世紀防災・減災戦略と方向性」

減災技術のグローバルな共有と資産としてのデータベースの持続的活用

亀田弘行（京都大学名誉教授、防災科学技術研究所客員研究員）

観測をベースとした災害評価と適応策の提案

佐藤篤司（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター長）

地震予知と火山噴火予知を統合した新しい観測研究計画

山岡耕春（名古屋大学環境学研究科地震火山・防災研究センター長）

21世紀防災・減災戦略と方向性

—波浪観測網を活用した津波観測情報システムの構築—

永井紀彦（(独法) 湾空港技術研究所 統括研究官）

学際的防災研究の「場」としての住民参加型防災活動

牛山素行（岩手県立大学 総合政策学部准教授）

パネルディスカッションの内容は追ってホームページに掲載します。